

## 平成 28 年度事業計画書（抜粋）

平成 28 年度の協会活動を次の 4 事業に大別して計画を示す。

### 1. 刊行事業

会員に愛読されている協会誌をはじめ以下の刊行事業を予定している。

- (1) 協会誌「強化プラスチック」(Vol.62,No.4～Vol.63,No.3)
- (2) 61st FRP CON-EX 2016 講演要旨集
- (3) 技術資料、報告書等随時刊行
- (4) 熱可塑性複合材料研究会、炭素繊維成形・利用研究会、合同研究会資料

### 2. 講演・講習会等の事業

講演・講習会・セミナー等

【当協会が主催するもの】

- ① 61st FRP CON-EX 2016 講演会(第 61 回 FRP 総合講演会・参考展示会)  
実行委員会構成 順不同敬称略

総合実行委員長 広島県立総合技術研究所 所長 松岡 猛  
展示部門委員長 ㈱ダイクレ 技術本部 部長 濱田卓嗣  
講演部門委員長 広島大学大学院工学研究科 教授 佐々木 元

実行委員

地元企業各社（非会員）は実行委員長推薦する企業  
会員各社（原料部会各社、成形企業、商社 他）

会 期：平成 28 年 11 月 24 日(木)、25 日(金)  
会 場：広島県情報プラザ（県立産業技術交流センター）  
開催記念懇親会：平成 28 年 11 月 24 日(木) 夕刻より

- ② FRP 懇話会

第 9 回

期 日：平成 28 年 5 月 18 日(水) 17:00～19:00

会 場：強化プラスチック協会 会議室

話題提供者：強化プラスチック協会 事務局 角田 敦 氏

題 目：「FRP の土木・建築用途展開」

- ③ 第 29 回 FRP 入門講習会（東京）

期 日：平成 28 年 6 月 20 日(月)

会 場：日本大学理工学部 駿河台校舎

企画実施：情報・編集委員会

【当協会が共催/後援/協賛するもの】 関連学協会の依頼に対応

### 3. 会議・委員会・部会活動

各々の組織内コミュニケーションを十分諮りつつ、変革期にある産業界において  
斯業界ニーズにマッチした活動を展開する。

< 3-1 会議関係 >

## 運営会議

当会議は会の事業・予算等及び各委員会の設立廃止に関し立案し会務を運営することを主務としている。例年同様 業界ニーズに的確な対応を図り産業振興に寄与する。

### < 3-2 中央機能委員会関係 >

#### (1) 情報・編集委員会

毎月1回開催して協会誌の編集、掲載記事候補、特集の企画、協会誌読後感想、「まちかど F+R+P」他を審議・推進する。

電子メールでの会員の声の投稿先、「まちかど F+R+P」の投稿先を継続的にご案内し、また、毎号協会誌発行後に会員メールで読後のご意見・ご感想を求め、前述の会員の声と共に協会誌の「読者の欄」で公開することにより、会員とのコミュニケーションを密にして活性化に繋げることを継続実施する。

#### (2) 技能振興・検定委員会

教育機関や福祉機関等より FRP の技能振興等に関する協力要請が直接若しくは関係省庁、関連団体、学・協会を通じてあった場合には関係各位との連携を図り対応する。

また、必要に応じて委員会構成員各位との連携を図る。

#### (3) 国際交流委員会

・海外展示会・講演会（視察）

JEC Americas 2016 (5月3日～5日 アトランタ)、CCE2016 (8月31日～9月2日 上海)、EXPERIENCE COMPOSITES (9月21日～23日 アウグスブルク)、CAMX2016 (9月26日～29日 アナハイム)、JEC Forums 2016 (10月13日～14日 ノックスビル)、JEC Asia 2016 (11月15日～17日 シンガポール)、JEC World 2017 (3月14日～16日 パリ)

・協会誌：前項海外視察の各報告の掲載(5回程度/年)

・61st FRP CON-EX 2016 (11月24日～25日 広島県情報プラザ)

国際交流員会委員会報告

#### (4) 規格標準等関係委員会

優先的に取り組むテーマとして旧 JIS K 7012 :1999 ガラス繊維強化プラスチック製耐食貯槽 附属書の協会規格化等、会員各位からの要望のある規格の整備を進める。

#### (5) 環境委員会

・諸官庁（特に厚生労働省、消防庁、経済産業省、環境省他、地方自治体関連部署からの問い合わせ他）に対応

・上記 調査結果や諸対応事項について会員各位に会誌、HP 等で広報

#### (6) FRP 性能評価委員会

多方面からの依頼に基づき FRP 材料の機械的特性等を性能評価委員会委員各位の協力を得て対処、その評価結果を委員会にてオーソライズし協会 会長名で回答処理（報告書を発行）する。今後も引続き事前相談等に適宜対応する。

#### (7) 表彰委員会

情報編集委員会の協力を得て引続き会誌等により広報、各候補者推薦の広く募ると同時に、推薦のあった各賞候補者につき審議を行う。

### < 3-3 工業部会関係 >

#### (1) 原料部会

FRP 業界の市場動向の調査/分析並びに協会活動を積極的に協力/支援する。

① 国内「不飽和ポリエステル樹脂（ビニルエステル樹脂含む）・ガラス繊維

- 使用 FRP 製品」の用途別、成形法別出荷推計資料の作成と定期広報
- ② 61st FRP CON-EX 2016 において需要動向報告
  - ③ JEC World 2016 視察参加の部会報告（協会誌 6月号を予定）と JEC World 2017 視察への参加。
  - ④ 有力材料会社と新規技術シーズの発掘の取り組みと実証

**(2) 住宅設備部会**

キッチンバス工業会等との連携強化、特に 3R 委員会には前向きな対応を心掛け活動する。

**(3) 給水タンク部会**

- ・給水タンクの市場動向掌握
- ・水槽診断士制度の基準改訂/技術的協力
- ・「新水槽ビジョン」による FRP 水槽の役割/重要性を PR(広報活動)
- ・関連各団体の研究会/委員会/講演会への参画

**(4) タンクローリー部会**

強化プラスチック協会 主催事業 CON-EX 他、各種催しに積極的に参加、組織横断的な交流を積極的に図ると同時に部会としての見学会を企画・実施する。

**(5) 耐食部会**

第 1 回耐食部会、第 1 回劣化分科会合同開催 3 月 17 日（京都）  
JCCM の非破壊検査講演聴講参加。

第 2 回耐食部会 6 月 16 日（東京）予定

第 3 回耐食部会 11 月 24 日（CON-EX 2016、広島にて）予定

第 4 回耐食部会、第 2 回劣化分科会合同開催 12 月 15 日予定

第 3 回劣化分科会 2 月 23 日予定

60 周年記念出版の「基礎からわかる FRP」を各部会員に配布。

**(6) FRP 引抜成形工業部会**

FRP 引抜製品の新規テーマ（土木、建築分野）を模索。

**(7) 橋梁開発専門委員会準備委員会**

橋梁を含む土木用途への展開を図るための活動を開始する。

**4. その他の事業**

**熱可塑性複合材料研究会**

- ・研究会を継続実施する。

第 7 回：平成 28 年 4 月 25 日（月）

岐阜県工業技術研究所 ぎふ技術革新センター

- ・本研究会を通して、新規会員の勧誘、新規開発テーマを発掘する。

**炭素繊維成形・利用研究会**

- ・炭素繊維を適用した複合材料の開発及び用途展開を目的とした研究会継続する。

第 4 回：平成 28 年 7 月 15 日（金）東レ・カーボンマジック(株)で開催予定。

- ・本研究会を通して、新規会員を勧誘する。

**合同研究会**

- ・上記両研究会を包含した合同研究会を開催する。

- ・平成 29 年 2 月実施の予定。